

第690号



2024年10月

# ほりかわ

西陣健康会

〒602-0056  
京都市上京区堀川通今出川上ル  
堀川病院内

☎(075)441-8181

【編集・発行】健康会事務局  
<https://www.horikawa-hp.or.jp>

## 居宅療養部を よろしく！



### 居宅療養部部长 高橋 康明



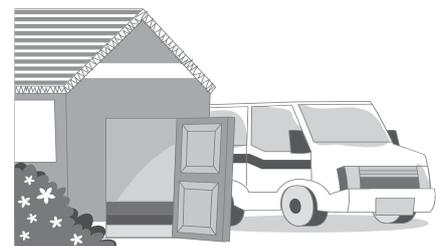
10月1日から居宅療養部部长として着任しました高橋です。

御存知の方もおられるかもしれませんが、以前堀川病院で勤務しており、復職ということになります。

京都府立医科大学を卒業し、京都第二赤十字病院で2年間研修の後、堀川病院に就職し、22年間勤務していました。

当初は消化器内科医として内視鏡検査等に従事していましたが、後半は居宅療養部で訪問診療を、

又、正親診療所で所長として診療所の運営に携わっていました。今は西陣京極の辺りも新しい家が立ち並び大分雰囲気が変わりましたが、私が所長をしていた頃は路地の奥に古い家が立ち並び、雨の日には傘をさし歩いて東西俵屋町の路地の中を往診して回ったものでした。



2008年に事情があつて堀川病院を離れましたが、前任の病院では全く何もないところから在宅療養部を立ち上げ直近では管理患者430人、月の往診件数1,300件、年間の在宅での看取り件数は70件にまでなっていました。

良いスタッフにも恵まれ、終末期、末期癌患者さんやそのご家族に寄り添い、不安を傾聴し、共に涙を流し訪問診療を続けてきました。

在宅医療は、ひとりひとりの患者さんが住み慣れた自宅でその方らしく暮らすお手伝いをさせてもらうものです。



早川一光先生達が立ち上げ歴史と伝統のある堀川病院で、再度原点に立ち戻り良質な在宅医療を提供するため頑張っていきたいと思っています。

堀川病院居宅療養部をよろしくお願ひします。

在宅療養を希望される方は、  
以下までご相談下さい。

【居宅療養部】

TEL 075-441-8195

FAX 075-441-8196



10月の  
行事予定

6日(日) 山歩き会「大文字山」  
20日(日) 写真同好会  
27日(日) 歩こう会「田辺を歩く」



# 地域医療連携室

地域医療連携室 看護長  
廣原 容子

看護師が地域医療連携室を担うようになり、3年目となりました。外来受診や入院に関わる支援を看護師が担当し、入院後の支援を1人の患者さまに看護師と医療ソーシャルワーカーが担当しています。

看護師は、医療と生活の両方の視点をもった職種です。外来受診や入院に関わる支援では、地域の先生方や関係医療機関、施設からの問い合わせに対し専門性をもとに聞き取りをしています。そして、医師へ患者さまの状態を的確に伝え、スムーズな受け入れにつながるように努めています。

また、入院後の支援では医療ソーシャルワーカーと看護師が協働し、入院前の生活のご様子や環境のこと・サービス利用状況など地域のケアマネージャーさんと連携しながら退院支援をしています。

患者さまが入院されると、看護師がベッドサイドで、今回の入院に至った経緯や入院前の生活のご様子、サービス利用状況についてお話をうかがいます。そのお話を元に、かかりつけの先生や地域の訪問看護師さん、ケアマネージャ

ーさんとも連携しています。また、退院に向けては、院内外が多職種と協働・連携しながら、患者さまやそのご家族が望まれる場で過ごしていただけるよう努めています。入院中に、多くの職種が関わらせて頂くことで、それぞれの専門職がその専門性を活かし、退院後の生活に向けた支援や提案をさせていただいています。また、入院中に面談やカンファレンスを行い、退院後の生活について、患者さまやご家族、院内外が多職種が同じイメージをもてるよう努めています。

私たちの部署は、患者さまからお聞きしたお話を元に多職種を繋ぐ役割もあります。外来や入院された病棟で、お話を伺うこともあるかと思いますが、その際は、色々なお話を聞かせていただけたらと思います。

入院し、退院されても、医療・看護・介護が途切れることが無いよう支援しています。

今後もより一層、地域医療に貢献できるよう取り組んでいきたいと思っています。今後とも、よろしくお願ひいたします。

◆歩こう会・山歩き会に参加者される皆様へ

感染症分類が「5類」に移行され、マスク着用は個人の判断に委ねる事となりました。  
参加者の皆様は、体調に十分気を付けて頂きご参加下さい。  
なお、新型コロナウイルスの感染対応については、堀川病院・健康会は責任を負いかねます。



問合せは 橋本  
電話  
462-5204へ

**雨天中止**

当日午前6時以後のテレビ発表の予報で、当日京都南部の午前中又は1mm以上雨の降る確率が50%以上なら中止です。

行き先

**田辺を歩く**

田辺の町をすぎると秋空の下、輝く黄金色の稲穂が広がる田辺の郊外に出ます。途中昔の暮らしを偲ぶ散策となるでしょう。読みは同じ鹿児島県の大隅の末裔の集落大住に立ち寄ります。

日時

**令和6年10月27日(日)**

参加方法

地下鉄今出川駅 午前8時35分発「新田辺行」前から2両目に乗車して下さい。  
この電車は、「竹田駅」午前8時53分発です。  
※敬老の方は、190円はらして下さい。

コース

8.2km

新田辺駅wc～棚倉孫神社wc～田辺の浜船着場跡～田辺の水主の渡し場跡～大住～月読神社wc～牛まわし～諏訪ヶ原公園～松井山手駅

※大住で4kmです。途中リタイアする方は、大住駅からJRで帰して下さい。片町線JR大住駅～JR京田辺駅まで150円。歩いて近鉄新田辺駅へ。

持ち物

弁当・水筒持参。

参加費

100円

帰路

JR松井山手駅～京田辺駅150円。  
歩いて近鉄新田辺駅～竹田駅190円



事前申込み制  
事務局 藤田  
TEL(FAX)  
451-6427

**雨天中止**

当日午前6時以後のテレビ発表の予報で、当日の京都南部の午前中又は1mm以上雨の降る確率が50%以上なら中止です。

行き先

**愛宕山(924m)**

日時

**令和6年11月3日(第1日曜日)**

集合場所

J R 円町 8時30分集合

コース

J R 保津峡(¥200)～水尾自治会バス(¥250)～社務所裏道～水尾分レ～荒神峠～ツツジ尾根～J R 保津峡

地形図

1/25,000「京都西北部」

距離

12km(標高差 900m)

費用

約1,000円+会費100円

持ち物

雨具(カッパ、傘)・飲み物(水、お茶等)・  
弁当・コップ・懐中電灯etc

その他:9時10分発 水尾自治会バス(片道 ¥200)

〈健康会会員の方が参加対象です〉